



特253

921

昭和十七年版

堺市科學振興會要覽

始



特253
921

一、沿革

國防國家建設の要請に應じ、市内技術家、教育家、産業人等の協力に依り組織結成され、昭和十五年十月十二日發會式を舉行、直ちに活潑なる科學運動と、質實なる科學日本建設の素地育成に邁進せり。

二、會則

第一條 本會ハ堺市科學振興會ト稱シ本市民ノ科學的知識並ニ其ノ應用技術ノ向上ヲ圖リ以テ科學日本ノ建設ニ資スルヲ目的トス

第二條 本會ノ事務所ハ當分ノ間市立圖書館ニ置ク

第三條 本會々員ヲ分チテ左ノ四種トス

- 一、一般會員 本市住民
- 一、贊助會員 本會ノ事業ヲ特ニ贊助スルモノ
- 一、維持會員 年額百圓以上又ハ一時金壹千圓以上ヲ齎出スルモノ
- 一、特別維持會員 年額參百圓以上又ハ一時金參千圓以上ヲ齎出スルモノ

第四條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

- 會長 一名
- 顧問 若干名
- 理事 若干名 (常務理事若干名)
- 會計監事 一名
- 會計委員 若干名



第五條

會長ハ堺市長ノ職ニ在ル者ヲ推舉ス
會長ハ本會ヲ代表シ會務ヲ總理ス會長事故アル時ハ其ノ代理者ヲ理事中ヨリ會長之ヲ指名ス
顧問ハ會長之ヲ委嘱ス

顧問ハ本會ノ重要事項ニツキ會長ノ諮問ニ答ヘ本會ノ事業ヲ援助スルモノトス
理事、會計監事及會計委員ハ會員中ヨリ會長之ヲ指名ス
理事ハ會長ノ命ヲ受ケテ會務ヲ遂行ニ當ル

會計監事ハ本會々計ヲ監査ス
會計委員ハ本會ノ會計事務ヲ擔任ス

第六條

本會ノ役員ハ總テ名譽職トス
理事會ニ附議スヘキ事項左ノ如シ

第七條

會則ノ改廢
豫算並ニ決算

ハ其ノ他會長ニ於テ必要ト認ムル事項

第八條

本會ノ議事ハ理事會ノ審議ヲ經テ會長之ヲ裁決ス

第九條

本會經費ハ維持會員ノ賦出金篤志家ノ寄附金其ノ他ヲ以テ之ニ充ツ

第十條

本會ノ豫算、決算ハ維持會員及特別維持會員ニ報告スルモノトス

第十一條

本會運営上必要ナル事項ハ別ニ會長之ヲ定ム

三、役員

顧問

伊藤 藤川 義一

郎 (貴族院議員 堺化學工業株式會社專務取締役) 忠 (大阪聯隊區司令官)

理事會

會長 (○印ハ常務)

高竹 辻 辻 辻 鉛 西 眞 河 乾 井 今 植 大 岡 加 岸 北 光 小

橋 直 英 善 太 茂 利 之 長 四 善 豐 垣 野 林 中 本 本 本 盛 島 宗 市 本 本 上 西 江 田 藤 田 本 善 重 建

清 (大阪帝大、東北帝大教授) 郎 (大阪府立工業獎勵館長) 郎 (大和川染工所社長) 一 (福助足袋株式會社社長) 七 (堺市會議所會頭) 郎 (福助商事會會長) 郎 (大阪帝國大學工學部長) 二 (大日本セルロイド株式會社社長) 行 (大阪帝國大學教授) 介 (堺市市長) 昌 (神石國民學校校長) 一 (大日本航空運輸) 良 (堺市學事課長) 一 (大日本セルロイド株式會社研究部長) 廣 (錦織國民學校校長) 勝 (堺市教科指導員) 吉 (堺市技師) 浩 (特殊金屬工業所々長) 治 (市立實業學校教授) 威 (大阪高等工業學校教授) 夫 (大阪府立堺工業學校教授)

會計監事
會計委員

- 坂 野口 三郎 (大阪府立工業獎勵館分館技師)
- 島 澤田 亮三郎 (株式會社島野鐵工所社長)
- 高 澤 正三郎 (堺商工會議所理事)
- 田 中 島 正三郎 (堺市立堺圖書館館長)
- 谷 和 文 廣平 (堺市立圖書館助役)
- 都 築 市 益兵衛 (安井國民學校校長)
- 中 野 兵衛 (府立堺工業學校校長)
- 鉛 市 益兵衛 (堺市教育會長)
- 林 勢 彌一 (堺市觀年團團長)
- 早 野 光三郎 (合名會社平野ゴム製造所代表社員)
- 平 野 英三 (堺市庶務課長)
- 福 田 永寅 (株式會社加地鐵工所社長)
- 松 崎 星三郎 (熊野國民學校校長)
- 村 崎 茂三郎 (近藤製藥工場場長)
- 橫 山 武三郎 (大阪高等工業學校教授)
- 杉 浦 助三郎 (堺市收入役)
- 河 野 文助三郎 (堺市立堺圖書館)
- 松 原 梅造 (堺市役所商工課)

特別維持會員
四、會員

(○印ハ終身)

(昭和十七年十月一日現在)

- 加地 鐵工 所 (社長松田寅之助)
- 近藤 製藥 工場 (工場長村崎茂三郎)
- 堺化學工業株式會社 (專務取締役伊藤一郎)
- 大日本セルロイド株式會社 (社長西宗茂三郎)
- 特別殊金屬工業 所 (所長岸本 浩)
- 平野 ゴム工業 所 (代表社員平野光三郎)
- 福助商事株式會社 (會長辻本豊三郎)
- 福助足袋株式會社 (社長辻本英一)
- 堀富商工株式會社 (社長堀畑 賢一)
- 大和川 染工 所 (社長竹中直次郎)
- 淺香工業株式會社 (社長淺香久平)
- 梅鉢 鐵工 所 (社長梅鉢安重)
- 大阪金屬工業株式會社 (社長山田 晃)
- 久保田鐵工所堺分工場 (社長久保田權四郎)
- 三寶伸銅工業株式會社 (代表取締役久野晴雄)
- 島野鐵工 所 (社長島野庄三郎)
- 高田アルミ工業 所 (社長高田 勝治)
- 鉛田アルミ工業 店 (社長高田 勝治)
- 日本發送電株式會社 (出張所長日下部盛一)

五、會計

昭和十六年度收支決算

入金
 一金壹萬貳千六百五拾五圓
 一金壹萬貳千六百五拾五圓
 一金壹萬貳千五百參拾壹圓貳錢
 支
 一金壹萬貳千六百五拾五圓
 一金壹萬貳百七拾六圓拾壹錢
 殘額
 一金貳千貳百五拾四圓九拾壹錢

昭和拾七年度へ繰越

當初豫算高
 追加更正豫算高
 當初豫算高
 當初豫算高
 收支決算殘額

決	算	目	入		出		備考
			決算額	種目	豫算額	收入額	
一會費	四、三五〇〇〇	一會費	四、三五〇〇〇	四、三五〇〇〇	四、三五〇〇〇	四、三五〇〇〇	六五〇〇〇
一補助金	二、四〇〇〇〇	一補助金	二、四〇〇〇〇	二、四〇〇〇〇	二、四〇〇〇〇	二、四〇〇〇〇	四〇〇〇〇
一寄附金	二、五五〇〇〇	一寄附金	二、五五〇〇〇	二、五五〇〇〇	二、五五〇〇〇	二、五五〇〇〇	二五五〇〇
一繰越金	五、五九六七二	一繰越金	五、五九六七二	五、五九六七二	五、五九六七二	五、五九六七二	一九六七二
一雜收入	一八四三〇	一雜收入	一八四三〇	一八四三〇	一八四三〇	一八四三〇	一八四三〇
合計	一八、四〇〇〇〇		一八、四〇〇〇〇	一八、四〇〇〇〇	一八、四〇〇〇〇	一八、四〇〇〇〇	

決	算	目	入		出		備考
			決算額	種目	豫算額	收入額	
二補助金	二、四〇〇〇〇	二補助金	二、四〇〇〇〇	二、四〇〇〇〇	二、四〇〇〇〇	二、四〇〇〇〇	四〇〇〇〇
三寄附金	二、五五〇〇〇	三寄附金	二、五五〇〇〇	二、五五〇〇〇	二、五五〇〇〇	二、五五〇〇〇	二五五〇〇
四繰越金	五、五九六七二	四繰越金	五、五九六七二	五、五九六七二	五、五九六七二	五、五九六七二	一九六七二
五雜收入	一八四三〇	五雜收入	一八四三〇	一八四三〇	一八四三〇	一八四三〇	一八四三〇
合計	一八、四〇〇〇〇		一八、四〇〇〇〇	一八、四〇〇〇〇	一八、四〇〇〇〇	一八、四〇〇〇〇	

堺市補助金 二、四〇〇〇〇
 大阪國防協會補助金 一〇〇・〇〇
 補工會議所補助金 一〇〇・〇〇

収入合計

二二、五三二〇二

二二、六五五〇〇

二、三三九八

支出

科	項目	決算		種目	決算		説明	備考
		決算額	種目		當初	追加更正		
一事業費	一事業費	八、九四〇三三	八、九四〇三三	小學校教員	九、八六五〇〇	二、二七六〇〇	八、九四〇三三	二、三三五七八
				一科並實習費	四、二〇〇〇〇	四、二〇〇〇〇	二、五九〇〇〇	一、六一〇〇〇
				二特殊技能者養成費	三、〇〇〇〇〇	三、〇〇〇〇〇	一、〇〇〇〇〇	一、〇〇〇〇〇
				三理科標準製作並修繕講習會費	三、〇〇〇〇〇	三、七六〇〇〇	三、七六〇〇七	九三
				四郷土博物の學的調査費	一、五〇〇〇〇	一、五〇〇〇〇		一、五〇〇〇〇
				五理科教育指對補助費	四、〇〇〇〇〇	四、〇〇〇〇〇	四、〇〇〇〇〇	
				六模飛行機競技會費	三、五五〇〇〇	三、五五〇〇〇	三、一八四三三	三、六五七
				七自動車講習會費	二、二五〇〇〇	三、二七六〇〇	三、二七七七五	七〇・〇〇
				八職長講座費	六、八〇〇〇〇	二、一〇〇〇〇		七〇・〇〇
				九工業常識講話會費	一、二五〇〇〇	一、五〇〇〇〇		七〇・〇〇
				十限界ゲージ講習會費	三、〇〇〇〇〇	三、二七〇〇〇	三、二六四〇〇	七〇・〇〇
				十一隣組婦人科學講座費	三、六〇〇〇〇	三、六〇〇〇〇	一、九三二〇〇	七〇・〇〇
				十二グライダ―振興費	一、二〇〇〇〇	二、〇五五〇〇	二、〇四三五四	七〇・〇〇
				十三圖書費	四、〇〇〇〇〇	四、〇六〇〇〇	四、〇五五六	六・〇〇
				十四女子トレナ講習會費	四、〇〇〇〇〇	四、〇〇〇〇〇		六・〇〇
				十五防空技術普及費	一、〇二五〇〇	一、〇二五〇〇	一一九四五	六・〇〇
				十六發明考案品展覽會費	七〇〇〇〇〇	八四七〇〇	八四六二五	七五
								其ノ他獎勵費ヨリ流用

科	項目	決算額	種目	當初	追加更正	支出額	説明	備考
一事業費	一事業費	八、九四〇三三	小學校教員	九、八六五〇〇	二、二七六〇〇	八、九四〇三三	二、三三五七八	
			一科並實習費	四、二〇〇〇〇	四、二〇〇〇〇	二、五九〇〇〇	一、六一〇〇〇	
			二特殊技能者養成費	三、〇〇〇〇〇	三、〇〇〇〇〇	一、〇〇〇〇〇	一、〇〇〇〇〇	
			三理科標準製作並修繕講習會費	三、〇〇〇〇〇	三、七六〇〇〇	三、七六〇〇七	九三	工業常識講話會費ヨリ流用
			四郷土博物の學的調査費	一、五〇〇〇〇	一、五〇〇〇〇		一、五〇〇〇〇	
			五理科教育指對補助費	四、〇〇〇〇〇	四、〇〇〇〇〇	四、〇〇〇〇〇		
			六模飛行機競技會費	三、五五〇〇〇	三、五五〇〇〇	三、一八四三三	三、六五七	
			七自動車講習會費	二、二五〇〇〇	三、二七六〇〇	三、二七七七五	七〇・〇〇	職長講座費ヨリ流用
			八職長講座費	六、八〇〇〇〇	二、一〇〇〇〇		七〇・〇〇	職長講座費ヨリ流用
			九工業常識講話會費	一、二五〇〇〇	一、五〇〇〇〇		七〇・〇〇	職長講座費ヨリ流用
			十限界ゲージ講習會費	三、〇〇〇〇〇	三、二七〇〇〇	三、二六四〇〇	七〇・〇〇	職長講座費ヨリ流用
			十一隣組婦人科學講座費	三、六〇〇〇〇	三、六〇〇〇〇	一、九三二〇〇	七〇・〇〇	職長講座費ヨリ流用
			十二グライダ―振興費	一、二〇〇〇〇	二、〇五五〇〇	二、〇四三五四	七〇・〇〇	職長講座費ヨリ流用
			十三圖書費	四、〇〇〇〇〇	四、〇六〇〇〇	四、〇五五六	六・〇〇	工業常識講話會費ヨリ流用
			十四女子トレナ講習會費	四、〇〇〇〇〇	四、〇〇〇〇〇		六・〇〇	工業常識講話會費ヨリ流用
			十五防空技術普及費	一、〇二五〇〇	一、〇二五〇〇	一一九四五	六・〇〇	工業常識講話會費ヨリ流用
			十六發明考案品展覽會費	七〇〇〇〇〇	八四七〇〇	八四六二五	七五	其ノ他獎勵費ヨリ流用

科 目	支 出 之 部 總 額	五雜收入		四繰越金		三獎勵金		二補助金	
		一雜收入		一繰越金		一獎勵金		一補助金	
		一雜收入	預金利息	一繰越金	前年度繰越金	一獎勵金	獎勵金	一補助金	堺市補助金
支出之部總額	一〇、六〇〇圓	二〇〇	預金利息	一、五〇〇	前年度繰越金	一、〇〇〇	獎勵金	三、〇〇〇	堺市補助金
預算額	一〇、六〇〇圓	二〇〇	預金利息	一、五〇〇	前年度繰越金	一、〇〇〇	獎勵金	三、〇〇〇	堺市補助金
豫算說明									

一事業費		一事業費	
一事業費		一事業費	
一、科學教育研究所 經營費	六、五〇〇	一、國民學校教員技術修練費 二、理科機械標本修繕講習會費 三、基礎化學講習會費 四、基礎化學講習會費 五、基礎化學講習會費 六、基礎化學講習會費 七、基礎化學講習會費 八、基礎化學講習會費 九、基礎化學講習會費	五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇
二、理科教育指定校 補助費	四〇〇	一、國民學校教員技術修練費 二、理科機械標本修繕講習會費 三、基礎化學講習會費 四、基礎化學講習會費 五、基礎化學講習會費 六、基礎化學講習會費 七、基礎化學講習會費 八、基礎化學講習會費 九、基礎化學講習會費	五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇
三、第三回學童模型 飛行機競技會費	三〇〇	一、國民學校教員技術修練費 二、理科機械標本修繕講習會費 三、基礎化學講習會費 四、基礎化學講習會費 五、基礎化學講習會費 六、基礎化學講習會費 七、基礎化學講習會費 八、基礎化學講習會費 九、基礎化學講習會費	五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇
四、滑空振興費	九八〇	一、國民學校教員技術修練費 二、理科機械標本修繕講習會費 三、基礎化學講習會費 四、基礎化學講習會費 五、基礎化學講習會費 六、基礎化學講習會費 七、基礎化學講習會費 八、基礎化學講習會費 九、基礎化學講習會費	五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇
五、鄉土見學費	六〇〇	一、國民學校教員技術修練費 二、理科機械標本修繕講習會費 三、基礎化學講習會費 四、基礎化學講習會費 五、基礎化學講習會費 六、基礎化學講習會費 七、基礎化學講習會費 八、基礎化學講習會費 九、基礎化學講習會費	五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇
合計	八、六〇〇		

二事務費										六科學文獻蒐集費	三〇〇
一事務費										七諸獎勵費	五〇
一給料										一、四八八	
二臨時手當										八四	
三賞與										一四四	
四旅費										五〇	
二需用費										六三〇	
一備品費										一八〇	
二消耗品費										一五〇	諸用紙其他
三通信費										一〇〇	
四印刷費										一〇〇	
五雜費										五〇	

昭和十七年度堺市科學振興會追加豫算

三協議費		二六〇	
一協議費		二六〇	
四豫備費		三三二	
一豫備費		三三二	

收入之部

- 一金壹萬六百萬圓也
- 一金參千圓也
- 合計金壹萬參千六百圓也
- 支
- 一金壹萬六百萬圓也
- 一金參千圓也
- 合計金壹萬參千六百圓也
- 收支差引殘高ナシ

經常部既定豫算高
經常部追加豫算高

經常部既定豫算高
臨時部追加豫算高

科 目	一 繰入金		追 加	種 目	追 加	既 算	合 計	豫 算 說 明
	一 繰入金	一 繰入金						
經常部計	3,000	3,000	3,000	一 繰入金	3,000	10,600	13,600	基本金繰入
經常部計	3,000	3,000	3,000		3,000			

科 目	一 繰入金		追 加	種 目	追 加	既 算	合 計	豫 算 說 明
	一 繰入金	一 繰入金						
支出臨時部				科學教育研究所設備費	3,000		3,000	宿直室工事費 給水工事費 電氣工事費 瓦斯工事費 實驗台工事費
支出臨時部					3,000			2,000.00 1,000.00 700.00 700.00

經常部計	臨時部計	支出合計
13,600	3,000	16,600
10,600	3,000	13,600
3,000	3,000	6,000

六、專業報告

昭和十六年度事業報告

當初の事業計畫に従ひ各常務理事左記の如く夫々分擔執行せり

一、國民學校教員科學講話並實習

- (1) 五月七日植物採集實地指導 (講師池田師範教諭 堀勝氏)
- (2) 六月中三回 (於大阪府立堺職工學校 講師同校教諭 室岡豊作氏外八名)
 - (イ) 酸アルカリの中和に關する定量實驗
 - (ロ) 水に關する理學的検査、定性検査、硬度測定
- (3) 七月松下電機製作所見學 (指導者 同所井上仁作氏外一名)
- (4) 三月自轉車工學講習會 (指導者 増村稔氏)

二、同特殊技能者養成

既に研究實習を助成せる者左の如し
井上要(榎) 南川武幸(錦) 吉川駒三郎(錦西) 亀本義雄(錦綾) 上河政信(神南邊)

三、理科機械標本製作並修繕講習會

●八月二十七日至二十九日(三日間)
於安井國民學校第一回開催(講師 藤澤標本製作研究所長 山本寅代氏)
●十二月十一日至十三日(三日間)
於安井國民學校第二回開催(講師 藤澤標本製作研究所長 山本寅代氏)

四、理科教育指定校助成

指定校 神石、神南邊 (註 前年度指定校安井國民學校と共に三校夫々成果發表會を開催せり)

五、模型飛行機競技大會

九月十三日 於三寶運動場

大日本飛行協會大阪支部、大阪國防協會、堺市、堺商工會議所、堺水上飛行學校後援にて開催せり

參加者 四二三名(各校代表) 受賞は優勝校 湊 校

各學年優勝 四年 熊野、五年 百舌鳥、六年 湊

個人優勝 最高記録賞 A型機 安井校五年 夏目義彦 滯空時間四十四秒

全 G型機 神南邊校 久吉良治 滯空時間一分五十秒四

中等學校 G型機 堺 商 一般 福井次郎外四名

六、自動車講習會

一九三四年型シボレー日交式瓦斯發生爐裝備のものを購入左記の如く實施せり

(1)第一回六月十六日至八月十日 於堺職工學校及天王廣場

(講師 堺職工學校教諭 山本英道氏外八名) 受講者 市内徴兵前青年四〇名(内 學科實習共 合格者二十四名)

(2)第二回八月二十六日至三十一日(六日間) 於府立青年學校教員養成所及大濱丸辰前廣場

(講師 同所教諭 豊田光男氏 他五名) 受講者 同所三生年々徒八〇名

(3)第三回九月二十九日至十月九日(十日間) 於堺市立青年學校及丸辰前廣場

(講師 府立青年學校教員養成所土井輝男氏外一名) 受講者 同校青年學校生徒四二名

(4)第四回二月八日至三月一日(日曜祭日五日間) 每日午前九時至午后四時

於堺市立青年學校 講師(學科) 堺工業學校教諭 山本英道氏外三名

(實習) 全 坂井索米氏外二名

受講者 一般市民四十八名

七、限界ゲージ講習會

六月十六日至二十日第一回於堺市立圖書館及大阪府立工業獎勵館(講師 大阪高等工業學校教授

石田道夫氏外二名) 工業獎勵館堺分館と共催 受講者 市内工場の産業戰士三〇名

三月十七日至十九日第二回於堺市立圖書館

(講師 京都帝大 吉本源之助氏、大阪産業能率研究所 竹谷勢一氏

大阪工業獎勵館堺分館 田中忠雄氏) 受講者 市内工場の職長級勞務者四十七名

八、隣組婦人科學生活指導講座

家庭婦人をして國民學校の理科教育を理解せしむると共に家庭生活の科學化に示唆を與ふることを
目標として學區別に各國民學校長を講師として別に家庭科學の講師を派遣せりその經過次の如し

六月 九日 於安井校 (講師 堺市立高女教諭 奥野榮氏)

七月 四日 於神石校 (講師 堺市立高女教諭 錦織了氏)

九月 二十五日 於錦校 (講師 府立農學校教諭 中野定子氏)

九月 二十六日 於英彰校 (講師 本會常務理事 谷和文平氏)

十月二十四日 於三寶校 (講師 堺工業學校教諭 森下登氏)
 十一月七日 於錦綾校 (講師 醫師 坂口三郎氏)
 十一月二十四日 於殿馬場校 (講師 醫學博士 加藤謙一氏)
 十二月三日 於船松校 (講師 府立農學校教諭 中野定子氏)

九、グライダー振興

- (1) 五月泉州合同新報社主催「滑空機展覧會」を獎勵助成す
- (2) 滑空機購入の獎勵助成をなせる學校次の如し
大阪府立堺工業學校、同堺中學校、同農學校、市立堺商業學校
- (3) 夏期休暇中國民學校教員を助成して堺水上飛行學校主催の滑空機製作講習會を受講せしむ
右講習會にて製作せる文部省型滑空機を同校より贈與されたる故之を振興號と命名し堺青少年航空隊の訓練用に管理す
- (4) 浅香山北側大和川砂洲の河川敷使用の認可を得て滑空場を開設し併而辻本豊三郎氏の出捐により浅香山學園に格納庫(四千圓)を設備し市内中等學校及本市航空隊の訓練に提供せむとし三月末設備萬端竣成せり

十、科學文献運營

本年度購入圖書一一六冊(前年度よりの累計一八一冊)すべて市立圖書館に委託運營せり

十一、防空技術普及

六月二十四日 於殿馬場國民學校講堂 講演並映畫會を開催
 講師 本會常務理事島田一氏 陸軍少將 岩田恒氏
 爾後時局の急激なる進展により防空技術啓蒙の時期は去り且つその指導は國家及公共團

体の主要事業となりたる故本會に於ては豫定の計畫を中止せり

十二、發明考案品展覧會

十一月二日至四日 於神南邊校

堺市及堺商工會議所、大阪府立工業獎勵館後援にて開催

- 1、出品点数 七〇〇点(各國民學校兒童及教員)
五〇点(一般人)
四〇点(參考品)
他に堺市水道課、日本發送電會社夫々一室宛參考出陳
- 2、附帶行事 科學紙芝居、文化映畫、學童の理科實習公開
作品講評並懇談會
- 3、審査 委員長 松山清 (府立工業獎勵館發明部長、帝國發明協會理事)
委員 今西四良 (本會常務理事 堺市學事課長)
小林建夫 (全右 大阪府立堺工業學校教諭)
島田一 (全右 堺市技師)
田中忠雄 (全右 府立工業獎勵館堺分館長)
谷和文平 (全右 發明家)
中野益利 (全右 府立堺工業學校長)
早勢彌一郎 (全右 堺市視學)

4、入賞

(市長賞)
摩擦力測定装置 (神南邊國民學校工業部出品)

(商工會議所會頭賞)
五線引 三線引 (神南邊高等科第二學年 東岡廣玉)

(教育會長賞)
早廻リトロッコ (錦西第五學年 妹尾六郎)
マイクホホン (向陽第五學年 中村雄)

種 蒔 器 (三寶第六學年 木村喜多夫)
其ノ他入選

風 合 筆 立 (神南邊校理科研究部員)
冷 却 器 (錦陵校六年生 近江孝)

太陽高度實測器 (安井校六年生 辻林愛子)
茶 コ シ (野間初子)

ヘリコフタ (神石校教員 杉山榮)
十七、諸 獎 勵 (錦西校高等科第一學年 玉城初子)

本年度中科學振興會長賞を與へし者左の如し
大阪府立堺工業學校第二化學工業科卒業生
化學機械科卒業生
夜間部化學工業科卒業生

電 信 機 (市校六學年 竹山滿雄、高澤
信也、金釘眞五郎、貴田重男)

燒夷彈消火器 (金岡校高等科二年 田中敏男外二名)
野外觀察板 (南旅籠校四學年 赤尾整志)

米流出防止器 (錦校六學年 尾田富一)
光ノ屈折實驗器 (殿馬場校六學年 勝井省次)

座布團兼用防空用頭巾 (熊野校六學年 水田正一)
腰掛兼用踏台 (英彰校六學年 網野佐喜子)

ネクタイ掛 (少林寺校六學年 田中昭子)
防空電燈スイッチ (湊校六學年 奧其ノ他)

芙蓉 織 維 (船松校六學年 米田米勝)
炭 籠 (神石校六學年 谷信子)

リユックサクク (西屋敷高等科二學年 大野美智子、辻よしる)
鼠 取 (五ヶ莊校高等科二學年 西口カヅエ)

楠 本 整 治
堀之内 壽一
檜 垣 要

七、堺市科學教育研究所

(イ) 堺市科學教育研究所規程

第一條 本所ハ堺市科學教育研究所ト稱ス

第二條 本所ハ堺市科學振興會之ヲ經營ス

第三條 本所ハ堺市科學振興會ノ目的ヲ實現セムタメ學校及工場ニ於ケル科學教育ノ研究ヲナスヲ以テ目的トス

第四條 本所ノ運營ハ左ノ四部門ニ依リ夫々任務ヲ分擔ス

1、總務部 庶務及各部ノ連絡、統轄等ニ關スル事項

2、學校教育部 教材ノ研究其他學校ニ於ケル科學教育ニ關スル事項

3、試驗部 材料試驗其他市民ノ技術指導ニ關スル事項

4、指導部 各種講座ノ企劃其他市民啓蒙ニ關スル事項

第五條 本所ニハ左ノ役員ヲ置ク
1、部長 四名 堺市科學振興會長之ヲ委囑ス

2、部員 若干名 各部長ノ推薦ニ依リ堺市科學振興會長之ヲ委囑ス

3、講師 若干名 堺市科學振興會長之ヲ囑託ス

4、指導員 若干名 堺市科學振興會長之ヲ囑託ス

第六條 本所ニ於テ毎年一回紀要ヲ發行ス

第七條 各部ニ於ケル細則ハ部長之ヲ定ム

(ロ) 堺市科學教育研究所役職員

一、總務部

部長 今 西 四 良 (堺市學事課長
本會常務理事)



一、學校教育部

部員

(兼)

田野文
中谷榮

清吉
一
(堺市立圖書館長)
(堺市立圖書館司書)
(本會計委員)
(安井國民學校訓導)

部長

早勢彌一

郎
(堺市視學)
(本會常務理事)
(堺市教科指導員)
(本會常務理事)
(安井國民學校訓導)

一、試驗部

部員

大乾壺龜字竹北中岡
鳥嘉嚴 元山內 谷田
田 義隆正 愷榮

修雄雄信兒一勝郎
夫 郎
(錦稜國民學校訓導)
(錦國民學校訓導)
(軸松國民學校訓導)
(向陽國民學校訓導)
(安井國民學校訓導)
(神南邊國民學校訓導)
(神南邊國民學校訓導)

部長

坂西口
智岡亮三

郎
(大阪府立工業獎勵館堺分館長)
(本會常務理事)
(大阪府立工業獎勵館堺分館技手)
(大阪府立工業獎勵館堺分館技手)

一、指導部

部員

小美林
井馬善建

夫
米
(大阪府立堺工業學校教諭)
(本會常務理事)
(大阪府立堺工業學校教諭)
(大阪府立堺工業學校教諭)

終